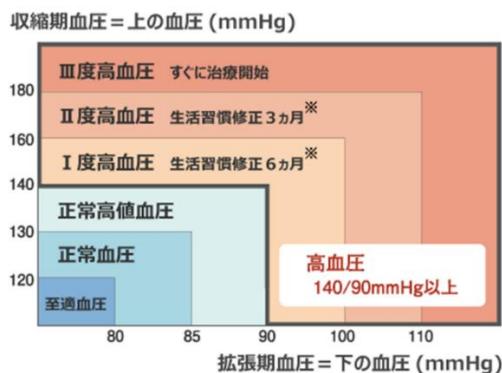


高血圧の中医弁証論治

高橋楊子・上海中医薬大学附属日本校教授

高血圧は、中医学では眩暈・頭痛・中風・胸痺などの範疇で論じており、気血津液の異常と臟腑機能の異常とくに心・肝・脾・腎の異常と深く関係する。高血圧状態が続くと、動脈硬化が進行し、脳卒中や心筋梗塞などを引き起こしやすくなる。中医学の弁証論治は、血圧のコントロールや症状の改善のほかに、高血圧にもたらしやすい動脈硬化・脳卒中・心疾患などの予防にも繋がっている。



一. 病因病機



【古典論述】

諸風掉眩、皆屬於肝『至真要大論』

無痰不作眩（朱丹溪）

二. 弁証論治

1. 心肝火旺

症状：血圧が高い、赤ら顔、目の充血、苛立ち、怒りっぽい、暑がり、汗かき、頭痛、のぼせ、めまい、耳鳴り（大きく高い音）、口苦口渴、不眠多夢、尿黄尿少、便乾便秘、紅舌/舌尖辺紅、黄苔、弦数脈。

治則：瀉火解毒

処方：黄連解毒湯・三黄瀉心湯・竜胆瀉肝湯・加味逍遙散など

黄連解毒湯：黄芩・黄連・黄柏・山梔子。瀉火解毒

三黃瀉心湯：黃芩・黃連・大黃。清心瀉火・解毒

竜胆瀉肝湯：竜胆草・黃芩・山梔子・(柴胡)・沢瀉・車前子・木通・地黃・當帰・甘草。清肝瀉火・清熱利湿

加味逍遙散：柴胡・薄荷・白芍・當帰・白朮・茯苓・甘草・生姜・牡丹皮・山梔子。疏肝清熱・健脾和血・調經

2. 肝腎陰虛・肝陽上亢

症状：血圧が高いか高くなりやすい、手足の裏がほてり、のぼせ、頭痛、めまい、ふらつき、苛立ち、耳鳴り（小さい低い音）、かすめ目、老眼、足腰が弱い、足元がおぼつかない、不眠多夢、寝汗、夜間尿、物忘れ、紅/紅絳舌、少/無苔、細弦数脈、尺弱。

治則：滋陰潜陽・平肝熄風

処方：天麻釣藤飲・釣藤散・七物降下湯・杞菊地黃丸・知柏地黃丸など

天麻釣藤飲：天麻・釣藤鈎・石決明・山梔子・黃芩・牛膝・杜仲・益母草・桑寄生・夜交藤・茯神。平肝熄風・清熱安神・補益肝腎

釣藤散：釣藤鈎・陳皮・半夏・茯苓・麦門冬・人参・菊花・防風・石膏・甘草・生姜。平肝熄風・化痰清熱・益氣健脾

七物降下湯：當帰・川芎・芍藥・地黃・釣藤鈎・黃柏・黃耆。滋陰養血・平肝熄風

杞菊地黃丸：熟地黃・山茱萸・山藥・沢瀉・牡丹皮・茯苓・枸杞子・菊花。滋補肝腎・平肝明目

知柏地黃丸：熟地黃・山茱萸・山藥・沢瀉・牡丹皮・茯苓・知母・黃柏。滋陰降火

3. 脾虛痰湿

症状：血圧が高いか高くなりやすい、肥満、脂質異常症、頭重、めまい、胸悶、吐き気、嘔吐、体が重い、胃が重苦しい、軟便下痢、むくみ、淡胖大歯痕舌、白/黃厚膩苔、細滑脈。

治則：燥湿化痰・健脾和胃

処方：半夏白朮天麻湯・苓桂朮甘湯・竹茹温胆湯・釣藤散など

半夏白朮天麻湯：半夏・天麻・茯苓・陳皮・白朮・甘草・生姜・大棗。燥湿化痰・平肝熄風・健脾和胃。

苓桂朮甘湯：茯苓・桂枝・白朮・甘草。温化痰飲・健脾利湿。

竹茹温胆湯：半夏・茯苓・陳皮・竹茹・枳実・甘草・生姜・黃連・柴胡・桔梗・人参・麦門冬・香附子。理氣化痰・清胆和胃・清熱除煩

釣藤散（上記を参照）

4. 瘀血阻滯

症状：血圧が高い、顔と唇色が紫っぽい、慢性的な頭痛と首肩こり、冷えのぼせ、めまい、動悸、慢性関節痛、下肢静脈瘤、便が黒い、痔の出血、紫舌、瘀斑点、舌下静脈異常、渋脈、

不整脈。

治則：活血化瘀・理氣止痛

処方：冠心二号方加減・血府逐瘀湯・桂枝茯苓丸・桃核承氣湯・田七など

冠心二号方加減：丹参・紅花・赤芍・川芎・木香・香附子。活血化瘀・理氣止痛

血府逐瘀湯：桃紅四物湯+牛膝・柴胡・枳殼・桔梗・甘草。活血逐瘀・理氣止痛

桂枝茯苓丸：桂枝・茯苓・牡丹皮・赤芍・桃仁。活血化瘀・消癥除積

桃核承氣湯：桃仁・桂枝・大黃・芒硝・甘草。破血下瘀

田七：化瘀止血・消腫止痛

三. 生活面の注意点

1. 暴飲暴食・大酒・煙草と塩分の摂りすぎを避ける
2. 脂っぽいもの・甘いもの・動物の内臓・刺激の強いものを控え、体重をコントロールする。
3. 過労・遅寝・徹夜を避け、リズム正しい生活習慣をする
4. 気持ちを穏やかに保ち、ストレスを溜めないようにうまく発散する
5. 日頃から適度な運動を行う

【症例検討】

患者：女性 53歳 会社員

主訴：血圧が高くなりやすい、頭痛（重痛）

望診：肥満ぎみ、赤ら顔、肌が脂性

問診：のぼせ、ほてり、暑がり、頭重頭痛をおこしやすい、イライラする。血圧が高くなりやすい（降圧剤を服用中）、胃腸は異常がない。甘いもの、脂っぽいものが嗜好。50歳閉経。

舌診：紅舌・舌尖に少し紅点・厚白滑膩苔・苔根やや黄

既往歴：高血圧・高脂血症・血糖値がやや高い

弁証：

治則：

処方：